

2022年12月の大雪による通信サービスへの影響について（第1報）

～非常用電力の枯渇のおそれによる通信サービスへの影響の見通し～

12月18日から日本海側を中心とした大雪の影響により停電が発生し、NTT 西日本の通信設備を非常用電源にて稼働させている一部エリアについて、商用電源が復旧しないことにより、非常用電力が枯渇し電話やインターネット接続等の通信サービスがご利用いただけなくなる可能性があります。

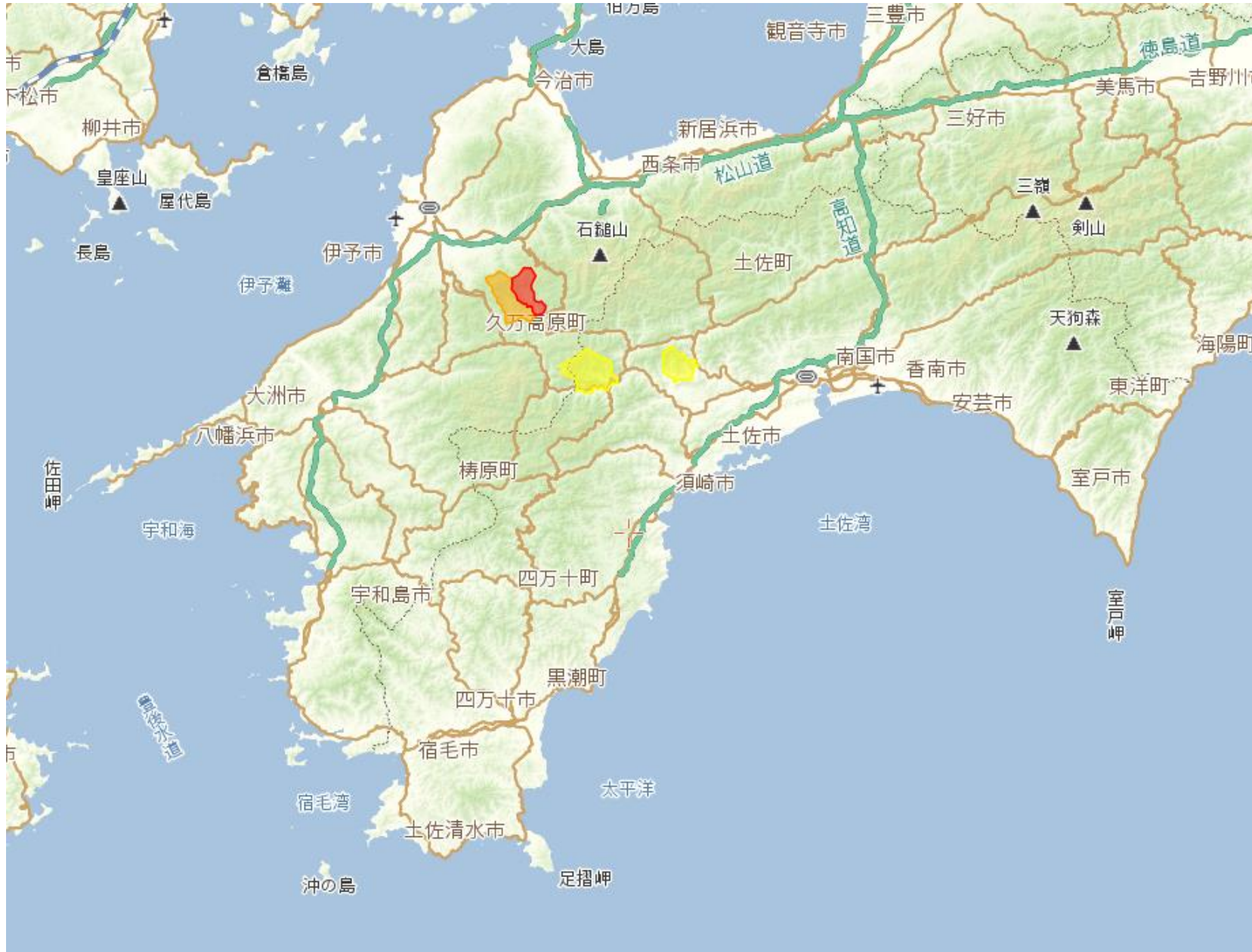
エリアごとの非常用電力枯渇の見込みは、以下のマップにてご確認ください。なお、以下のマップに掲載がないエリアについては、現在、非常用電力の枯渇のおそれはございません。

今後、停電が長引き影響が拡大する場合には順次お知らせします。

※なお、記載の情報は見込みであり、時間が前後する場合がございます。

※非常用電力の枯渇のおそれに関する情報の更新は、順次お知らせいたします。

「四国」



<p>非常用電力枯渇等により、通信サービスがご利用いただけない地域</p>	
-	-

<p>非常用電源で通信サービスを提供中だが12/24(土) 21時までに非常用電力枯渇となり通信サービスが利用できなくなる可能性がある地域</p>	
愛媛県	上浮穴郡久万高原町 の一部

<p>非常用電源で通信サービスを提供中だが12/25(日) 9時までに非常用電力枯渇となり通信サービスが利用できなくなる可能性がある地域</p>	
愛媛県	上浮穴郡久万高原町 の一部

<p>非常用電源で通信サービスを提供している地域</p>	
高知県	吾川郡仁淀川町、高岡郡越知町 の一部